

夏のクマにご注意ください

野生鳥獣対策室

夏はクマにとって山のエサが不足する季節なので、人里に近づくことが多くなります。

また、この時期は交尾期なので、オスがメスを探して広い範囲を行動するため、いつもは居ないところに出没することもあります。

夏のクマ被害を防ぐためには次のことに気をつけてください。

山の近くでトウモロコシを栽培するときは、電気柵を設置しましょう。

夏の盛りに実るトウモロコシは、クマの大好物です。トウモロコシに誘われて里に出やすくなります。

プルーン、モモなども同様です。

畑や庭に生ゴミなどを放置しないようにしましょう。

生ゴミなどもクマを呼び寄せてしまいます。生ゴミに餌付いたクマは人を怖がらなくなり、大変危険です。

早朝、夕方に山のそばに近づくときは十分注意してください。

黎明薄暮の薄暗い時間帯は、クマの活動が活発になります。クマの出没している地域では、その時間帯に山のそばに近づかないようにしてください。近づく必要があるときには、爆竹を鳴らす、ホイッスルを吹く、クラクションを鳴らす等により、人が近づこうとしていることを知らせた上で十分気をつけてください。

そのほか、クマに対する注意については、長野県ホームページ

「ツキノワグマによる農業被害を防ぐために」(http://www.pref.nagano.jp/rinmu/shinrin/04chojyu/04_kuma/02_nou-higai/bear-nou.htm)

「ツキノワグマによる人身被害を防ぐために」(http://www.pref.nagano.jp/rinmu/shinrin/04chojyu/04_kuma/01_jinshin/bear-zin.htm) も御覧ください。

【お問合せ先】森林づくり推進課野生鳥獣対策室

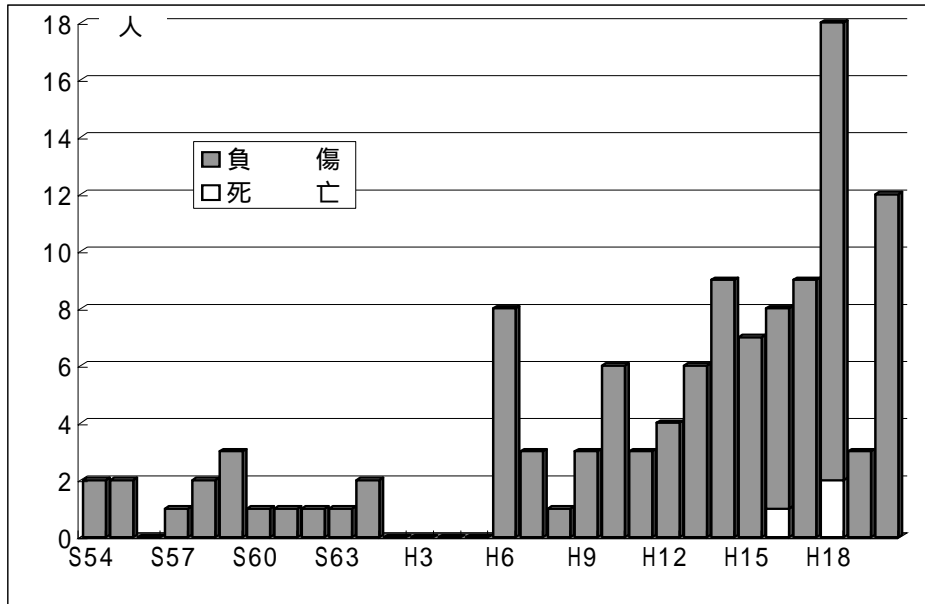
電話(直通)026-235-7273 F A X 026-234-0330

shinrin@pref.nagano.jp

ツキノワグマによる人身被害の状況

1 人身被害の状況

- ・ 昨年度は異常出沒のあった平成 18 年を除くと最大の被害件数となっている。



2 月別被害発生状況

- ・ 例年 8 月、9 月が多い。

